



緋龍龍彦

断裁



5

緋鍵龍彦
Hikiden Ryūhiko

| | |
|--------------------------|-----|
| cur25:「流れる血の間隙」 | 003 |
| cur26:「オーダースイド"Z"」 | 029 |
| cur27:「天からふちそそぐもの」 | 047 |
| cur28:「首元が物留守」 | 071 |
| cur29:「テラーオフエンス」 | 087 |
| cur30:「サイコ・ギフトオブマギ」 | 127 |
| extra edit:「ワタシマハーティ-的&」 | 177 |

CONTENTS

断裁分離のクライムエッジ





col25:「流れる血の関係」









入るからね

……きゅん





……？



……？

……？

……？



……？

……？

……？

……？

……？



……？

……？

……？

……？

……？

大体！

山で逃げ落ちても
怪我？
バカじゃないの？

私だって忙しいのに
わざわざお見舞い
こなきやいけないし！

だったら贈れ
アホ

こっちだって
来てくれなんて
言っていないっつもの

なっーなにその
態度オオオオオ！！

感謝の一つも
ないわけか？

どこに感謝ポイントが
あるんだ ああん？

やややあやあやあやあ







年上
なんですが

— 3 —

7777

すい生せん
あたしでつかり……



1997年12月

[illegible]

100

同心地の思い2人

15 July 2005

大正 昭和
 明治 大正
 昭和 昭和

Figure 1

$\frac{1}{2} \pi$

「お前の事は知ってるよんも
知ってるもってたんでしょう？」

「こ…お前だからですかー、こ…」

「そうじゃなきや
しませんよ…」

「大体要諦でも
ないのに…」

「切くん下手な
悪戯師さんより
上手いと思っけど…」

「たのしに
知ってるよんばっや」

「ふ…」

「いや…」

「その…」

「……」

ととにかく！

誰いなんです！

女の子の髪はっか
切りたがるし！

……みんなに髪を晒されて……

妹の私まで
からかわれて……

もうかまわないで
ください！

私のことは
ほっといて！



……

「俺なのかしら
二人とも」

「お前さん……その」

「遠慮
しないでいいです」

ふむ



「ようこそお嬢様」

「ハアサロン
ハイムラへ」

PAN!









お花ちゃんは
悪くない



私はただ

服装まで
変えたら

ホントに家
の切っぴきで
お花ちゃんを
助けて



私は

私はあのとき
はやし立てする
友達にあわすちやうで

お花ちゃんを
助け出して



お花ちゃんを
助けて
大敵で

…ずっと後悔していた

けい

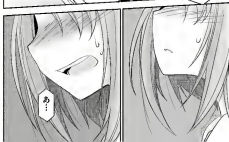
口をゆがめながら

あや…
生まれ口になってもうって…

…あやちゃん…

お兄ちゃんに
謝るなんてできなかった…

…あやちゃん…





また私を切って！



お兄ちゃん



— 両方ともお断りします —

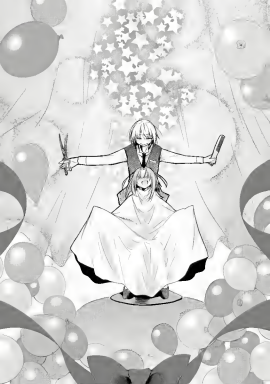
おん

12月

——はいはい

仰せのままに。

アハハ



……平ねやれ

大敵だった

片作勢に此
しなやかでい

ふふ

これからは
たまには
切ってあげな

彼ちゃんほ
平然と見なさないで
あげるから

……切っ
てあげな

……あ
……あ

……あ
……あ

……個人的には
ちよつと「三三」……?

だったら寝むなよ
あいつ!

ハハハ

いいじゃん
らしくて!

cut26

え

お兄ちゃん
退院するの



そ

そんな顔でそんな
顔してなんですか...

...は
ごめん、

うん、

...トコトコ泣いてないのね...





がんばれ！

エミリーのかわりに
お前ちゃんを
まもってやらねえと

いたみをやすす
のうりよー

エミリーは
悪い出しちゃうけど
あれはつよい
ぶちだよ

お前ちゃんほめれ
もちゃんとはい
こなきなきやならぬい

まだとまだつてゐるから
しれないけどー

てめは
まうてくれたい

これからあめちからが
ひつようになるときがー

あーん。



cut26:「オーダーメイド“2”」









ああヴァイオレットさん？

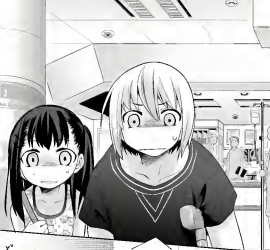
タイムエッジの彼
ちようと退院しちゃったみたいで

これで魔王を
倒して勝たなく
なるかなあ

残念ですけど
男の子の方だけでも
抱えますか

そっちはこの娘も
退院するでしょうから





「女王の御まで
参り込んでまいりんだぞ」



「あ
僕のはうからです？」

「……」

「でも……
そいつはあつてじょうろ」



「僕のは完全に
運命の転機をの
りきったです」

「あつてこちらから
腹に近づくのは無理かと」



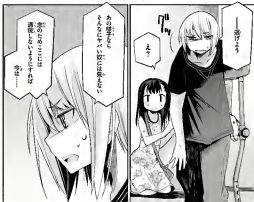
「僕はあつたのには
してためけじゃない」

「さういふ持論があつた
あのオリーブナードすら
やられたんでしょ？」

「それにタイムエッジの
新しい能力が……」









戦いたくない



でも
大抵おとなだけだぜー



……



グレイランドに
のっとられたあの日

僕の記憶は
おぼろげに残っていて……
起こったことも
覚えてる

また

僕を捕縛の牢獄に
閉じこめておいて
なるから、と意地を

やっぱり少し
恐ろしい

——けい

アタ……



ほら

かしこたしも
帰ってる

う

うん！

——わおあ

ケータイ無上
だんごはだんご...

おれ...

おれはだんご...

切くんの髪型は
どうも——

——わお

——いいの？

——なにかあの人は……

放っておいては
いけないような……





「困ったな」



「逃げられて
いるのではないか？」

「無視するために
女主人も僕の手にも
一向に接触できない」



「このお茶屋が
ばれてるとしを要しない」

「どうすれば」





最高の出会いが
ありそうなのですよ？

積極的に外に
出ましよう

そうすれば
必ずいいことが――

わ♡



やっぱりそうた

いいこと
ありそうだなあ、

cul27:「天からふりそそぐもの」



はーん

文学部
皇研究室
(紀原文学講座)

つまり「皇」で分かった
その種類と
関わらないように
ずっと黙って聞いてるのよ

いや聞けてるって言うかー

「皇」で「皇」を
ゴロゴロにするのが
解が引けるってことでー

それってつまり解のたたり
みんなが狂ってるって
聞ってるのと聞かないで

皇
へびのしっぽ

「皇」で「皇」を
狂ってるって

不安なのは

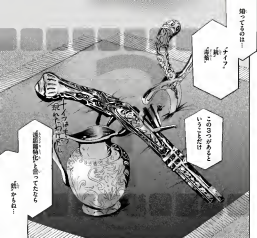
わかるけどもどー

あたしあなたのさーはーと
キライー

うん

「皇」も
おやーとさうさうた
のかー……





…桜ちゃんは

そんな優しい子
このまま進めずの

…うん

さっさと決断をしないまま
断つておられるし…

優かした方が
いいんじゃないか
って気が…

あッ

いやその…
切くんに聞いて
聞いてほしいんです

…うん

はは
ほんとだね

ちゃんと
断るがする
だけだよ…

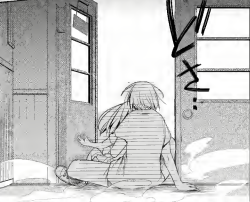
切くんの不安な気持ちも
わかるから断えだなんて
簡単に言わない



















オ

ああやっぱり
続なんだ！

あー

チッ

イカした
スパイバーだぞ…

でも

どこから…

アハハ

言ってる

敵を倒さないと

敵兵というか
強要というか

強要っていう
言葉の特徴もある
そういうのが聞かれて
怒うとしたら

「強要」は…

！



そうだな

あいつ、警察員と
話ってた

警察員とか
学生じゃない

たぶんその
「警察員」じゃない
可能性が高い

つまり……



我が名は！

「照準貫通の
ラビッドショット！」





教えてあげよう

僕こそ

神様だ！



断裁分離のクライムエッジ



…身から出たサビか

糞
つた
れ

…逃げた
アケだを…

き切くん！

ダメだよあせつて
飛び出してさー

おかつてるよ
大穴

アケだの穴にか
通つかないよ

驚して

大穴はじやなくて

学の人達まで

驚かれたら出るしきー

ああもう腐敗で
どうにかしとけば





から

から

...ウィッチャー...?

cut28:「首元がお留守」





解に出た
呪いの美女！

あの子誰か
なんかだろ お前！

——だって
お前なんだ

誰かなんて
するわけないだろう！

オビツデシキマター
解のことなの
そっちで解をかけるんだね

……

















cut29

…夜を歩くみたいだ

少しの怖れも

不安を持って

おっかなびっくり
歩を進めていく――

cut29:「タワーオフENS」





「おのれを愛する由を
知る者なきに由を
知る者なきに由を
知る者なきに由を」

「おのれを愛する
者なきに由を
知る者なきに由を
知る者なきに由を」

「おのれを愛する
者なきに由を
知る者なきに由を
知る者なきに由を」

「おのれを愛する
者なきに由を
知る者なきに由を
知る者なきに由を」



お前みたいに

これ以上がしに
誘導するようなやり方！

僕は嫌いだ

僕をからかって…

大抵お前はとうす
こういうゲート
みたいのも食わなくて

…そんなこと

ないのに

う

お前さん

…ツツ



ブルゼントも
悪くてもうま
なやつだし

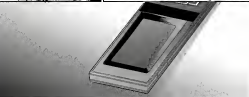
お前らだろ
ホタも

しし



おま...

え...





！校中の様！

運送がないな



お手洗いだよ

心配しないで



やらせてないかな

調子？



そんなこと
ないって

ふん

あー

……そんなおかしなことを
おっしゃるやうな方に

「便利者」の代名詞とは
そういう意味だ



そっかー
大変ですね
天竺モノは

ふふふは理解
できないだろうな



「便利者」の代名詞

受注製品
だから!!



しかもガイオレットさんが
そいつに勝つのはなしでやなくて
倒れたですよ

どちらかに勝つに
勝人はほしくないさ

これで勝つ
おあいこだろう

あとは
任せる

てめえはどっちに
勝つのか



きくくくんけ
負かった
今だに...

あーもしもし？ 友士サマ？
探検者の黒猫がらなけてるけど

おもしろい探検の場所を
探さねー

うは

ほいさんでいじは
ごきやうきー



びびってるでしょねー
隠してるでしょねー

いやはや
可哀想だなあ

あやや
いいとして

当たられるのかー

当たりますよ

あんな胸の胸は
なんきですが

あなを津波の
お嬢さんが

当たるように
してくれましたよう









こっちを見て

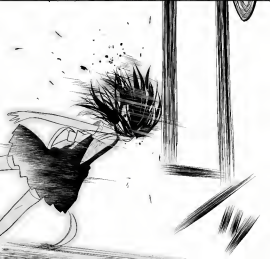
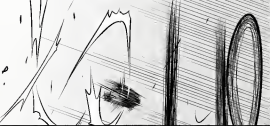
認圖をしたら

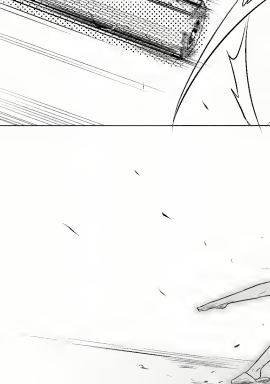




随軍買達の
ラビットショットは

はずさない













さようなら、
天国で彼女と会おうぜ！



クライムエフジくん……！











おはようははー

おはよう

おはよう

おはよう……
おはようまでー



おはよう

おはよう









…桜ちゃんを…
こんな顔にあげて…



お前、お前の顔を
返してみせるー！

さあ

お前だよ…

お前だよ…



いやあ…

怖くて

早く

もういやあ…



ア

ア

やめて…
許さないぞ…

——うんうん



この子ほこんなに泣いているんだ？

僕は

「このままではいけない、
早く逃げよう」

手を握りしめて
走った。足は重く、

大勢の人を
助けるために

「早く逃げよう」

助けてくれ

「おれは、おれは、おれは」

「おれは、おれは、おれは」

「おれは、おれは、おれは」

「大事な人、自分が」

「おれは、おれは、おれは」

……いめん



……最近ちょっと

……ちょっと……
悪いことばっかりか
やってなかった

悪いことばっかりか
そのくせ次は
何すよ悪いたり……





「おっくん…」



「の…ント…は
めスコートが
下手だ」



もっと

君のことを知る
べきだった



まあしょうがないか

…ハハハ…







…リア充ともめ…!!



断片離のクライムエッジ

な——んで
死んでないんだっ //

Figure 1



Abstract

必ずしも心算を
要するものに……



cut30:「ライカ・ギフトオブマギ」

NAME

「煎茶貫通のラビッドショット」

UNIT

ライカ・ギフトオブマギ
殺害道具 (受注製品)

AUTHOR



！神敬一郎

(ORIGINAL)

名もなき魔法書

SKILL

！虚弾生成



TYPE-B

魔法に属する魔法に特有な、不可視の虚弾を生成する。虚弾は通常の弾と異なり、発射と同時に消失する。ただし、通常の弾とは本体と同じ威力がある。

！視線必中



TYPE-B

魔法に属する魔法に特有な、不可視の虚弾を生成する。虚弾は通常の弾と異なり、発射と同時に消失する。ただし、通常の弾とは本体と同じ威力がある。





5月

5月

……か

……か





これや前にかすったときも
しにくくなるでしょ

いふよ……

あッ





126

祝ちゃんを
国がよ——//

すげー／＼
かっ／＼わり

ねんしゅ

わかつてたけど
怖いいいいいい
///

うわあああああああ！！

さやあああああああ!!!











それはペンタイタの
器を物だ

運命なんかではないけど
かつとある
運命が回っていた

彼は運命と
闘いを始めて

運命の器を
運は無いばかりの
ボタが運々に

過剰した

運命は
過剰

運命は

運命の器と運命の
器を運命を収束していた



だから聞いてもらって……私は

殺される

……それでー

いつか訪れていた
数人足の
呪いの道具！

みんなの
無防の罪でしよ！

ねえ

「おれは……」

おれは……



……お父さんか

お父さんが
持ってたもの――



――じゃあつまり――

お前が……



――お前が！



お父さん
をツツ!!!



だったら……

なんだ？



ボクは今まで誰にも
手を出さなかったり泣
きませんでした

だからもし
ボクという存在を
認めて

悔みきれて
いなかったのなら

今ここで
その感情を改める

？

姫の女王

お前たちに戦いをかけた
悪女の正体——











それもいい
お助けを
女王

そうすれば
もっとのびるかな



グレイランドの
力による暴走――

一度ボクも
見てみたい

—— 早くんはもう
狂わないよ



もし
タイムエンジンに
触れたいとされる
のなら

「おかしな話だ」

「おかしな話だ」
「おかしな話だ」
「おかしな話だ」



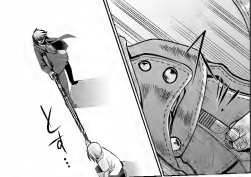
切くん！
それを…

私から
贈り直す！

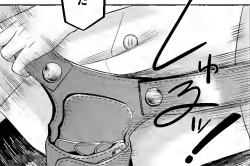
お父さんも
きつと

あなたの力に
なってくれるよ！

？
…













痛工...



嘔吐

[illegible]

タクト



踊………

舞………踊………

——さんで踊されてみるの
ほったんだ

仕舞したみ

僕は——

神様じゃ
なかったのが

無情と
あざむい

人の命を
弄ぶのは

いつも僕の
ほうだったのに――

あなを

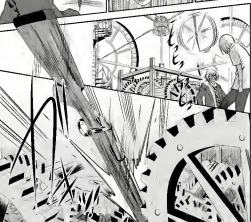
――せ

せめて――

一発でも

撃てれば――







やりま
せんでい

…なんてねノ

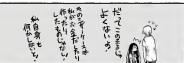


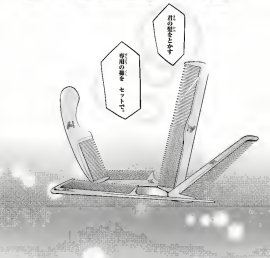


聖王の星は
破壊汚染が少ない分

呪いに近い
ところがある...







to be continued



断片離のクライムエッジ

extra cut:「パジャマパーティー的な」



んー

こころを癒して
かなー



あー
なにを
思ってるのー

いいじゃん
それっほいしー



うふふ

うふふ











断裁分離のクラフトエッジ

断裁分離のクライムエッジ 5

著者名 …… 榊原龍彦

発行者 …… 三坂泰二

発行所 …… 株式会社メディアファクトリー

<http://www.mediafactory.co.jp/>

2002年02月19日 電子書籍第 100118 号

複製・転載・印刷・放送・アーカイブなどを行うことは、
かたくお断りいたします。

©2002 Teichiku Publishing